

医学科教育学修プログラム

2019年度前期

4年次

【米子地区授業時間】

1時限	: 8:40 ~ 10:10
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:50 ~ 16:20
5時限	: 16:40 ~ 18:10

【鳥取地区授業時間】

1時限	: 8:45 ~ 10:15
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:45 ~ 16:15
5時限	: 16:30 ~ 18:00

2019年度 授業時間配当表(医学科4年次)

前 期 (15)												
I ブロック(5)					II ブロック(7)					III ブロック(3)		
月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水
	臨床感覚器学	神経精神医学	臨床泌尿器学	臨床成長・発達学	臨床感覚器学	臨床感覚器学	神経精神医学	臨床泌尿器学	臨床成長・発達学	(試験)	臨床感覚器学 臨床神経学	臨床生殖医学
1												
2	主 題 / 人 文・社会	臨床感染症学	臨床感覚器学	神経精神医学	主 題 / 人 文・社会	臨床感覚器学	臨床感染症学	臨床生殖医学	神経精神医学	主 題 / 人 文・社会	臨床神経学	臨床感覚器学
3	社会医学チュートリアル・実習	臨床泌尿器学	臨床成長・発達学	臨床成長・発達学	社会医学チュートリアル・実習	臨床生殖医学	臨床成長・発達学	臨床成長・発達学	臨床感染症学	社会医学チュートリアル・実習	臨床泌尿器学	臨床成長・発達学
4	社会医学チュートリアル・実習	臨床神経学	臨床運動器学	臨床運動器学	社会医学チュートリアル・実習	臨床神経学	臨床神経学	臨床運動器学	臨床運動器学	社会医学チュートリアル・実習	臨床神経学	臨床感覚器学
5												

後 期 (15)												
I ブロック(7)					II ブロック(6)					III ブロック(2)		
月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水
	救急医学	医療情報学1	地域医療体験	臨床医学特論1	産科学	老年医学	PBL チュートリアル	生活生命医学	産科学	(調整枠)	老年医学	老年医学
1												
2	救急医学	生活生命医学	地域医療体験	生活生命医学	主 題 / 人 文・社会	PBL チュートリアル	PBL チュートリアル	PBL チュートリアル	主 題 / 人 文・社会	(調整枠)	生活生命医学	生活生命医学
3	社会医学チュートリアル・実習	臨床実習入門	地域医療体験	免疫・アレルギー	免疫・アレルギー	臨床実習入門	臨床実習入門	臨床実習入門	PBL チュートリアル	麻酔科学	臨床実習入門	臨床実習入門
4	社会医学チュートリアル・実習	臨床実習入門	地域医療体験	臨床腫瘍学	産科学	臨床実習入門	臨床実習入門	臨床実習入門	PBL チュートリアル	麻酔科学	臨床実習入門	臨床実習入門
5												

※配当表のとおり実施できない科目がありますので、シラバスを確認すること。

※5限目等で補講を行う。休講補講等の通知は掲示板で行うので確認すること。

※主 題 等 は、日本の文化と心、環境科学、経営学入門、英文学です。

15週制

2019年度・七曜表

(医学科4年次)

	前期							週数
	日	月	火	水	木	金	土	
4		1	2	3	4	5	6	1
	7	8	9	10	11	12	13	2
	14	15	16	17	18	19	20	3
	21	22	23	24	25	26	27	4
	28	29	30	1	2	3	4	
5	5	6	7	8	9	10	11	5
	12	13	14	15	16	17	18	6
	19	20	21	22	23	24	25	7
	26	27	28	29	30	31	1	8
6	2	3	4	5	6	7	8	9
	9	10	11	12	13	14	15	10
	16	17	18	19	20	21	22	11
	23	24	25	26	27	28	29	12
7	30	1	2	3	4	5	6	13
	7	8	9	10	11	12	13	14
	14	15	16	17	18	19	20	15
	21	22	23	24	25	26	27	試験
8	28	29	30	31	1	2	3	
	4	5	6	7	8	9	10	
	11	12	13	14	15	16	17	
	18	19	20	21	22	23	24	
9	25	26	27	28	29	30	31	
	1	2	3	4	5	6	7	再試
	8	9	10	11	12	13	14	
	15	16	17	18	19	20	21	
	22	23	24	25	26	27	28	1
	29	30						2

	後期							週数
	日	月	火	水	木	金	土	
10			1	2	3	4	5	2
	6	7	8	9	10	11	12	3
	13	14	15	16	17	18	19	4
	20	21	22	23	24	25	26	5
	27	28	29	30	31	1	2	6
	3	4	5	6	7	8	9	7
11	10	11	12	13	14	15	16	8
	17	18	19	20	21	22	23	9
	24	25	26	27	28	29	30	10
	1	2	3	4	5	6	7	11
12	8	9	10	11	12	13	14	12
	15	16	17	18	19	20	21	13
	22	23	24	25	26	27	28	14
	29	30	31	1	2	3	4	
1	5	6	7	8	9	10	11	15
	12	13	14	15	16	17	18	16
	19	20	21	22	23	24	25	試験
	26	27	28	29	30	31	1	
2	2	3	4	5	6	7	8	再試
	9	10	11	12	13	14	15	
	16	17	18	19	20	21	22	
	23	24	25	26	27	28	29	
3	1	2	3	4	5	6	7	
	8	9	10	11	12	13	14	
	15	16	17	18	19	20	21	
	22	23	24	25	26	27	28	
	29	30	31					

備考

- ◇ 5月7日(火) 月曜日授業
- ◇ 6月1日(土) 開学記念日
- ◇ 7月24日(水) 定期試験開始
- ◇ 8月6日(火) 定期試験終了
- ◇ 9月6日(金) 再試験期間開始
- ◇ 9月20日(金) 再試験期間終了
- ◇ 9月24日(火) 月曜日授業

- ◇ 11月5日(火) 月曜日授業
- ◇ 1月15日(水) 火曜日授業
- ◇ 1月16日(木) 火曜日授業
- ◇ 1月17日(金) 午前中のみ金曜日授業
- ◇ 1月21日(火) 定期試験開始
- ◇ 2月10日(月) 定期試験終了
- ◇ 2月12日(水) 再試験期間開始
- ◇ 2月28日(金) 再試験期間終了
- ◇ 未定 共用試験(OSCE)
- ◇ 未定 共用試験(CBT)
- ◇ 未定 共用試験(OSCE)(再試)
- ◇ 未定 共用試験(CBT)(再試)

月曜授業
 火曜授業
 水曜授業
 木曜授業
 金曜授業

凡例	高度 Advance d	A	医師と同等のレベルであること
	応用 Applied	B	学生・ドクター相当の医学生として模範的に関与、行動できる
	基盤 Basic	C	基盤となる能力を習得していること
		D	基盤となる知識を習得していること
		E	経験・習得する機会はあるが、単位認定に關係しない
		F	経験・習得する機会がない

	学年	1-4年							4年																		
		科目名	入門科目	教養主題科目	教養基幹科目	教養基幹科目	外国語科目	健康スポーツ科学実技	生活・生命医学	社会・実学	臨床基礎医学	臨床神経学	臨床感覚器学	臨床泌尿器学	臨床生殖医学	産科学	臨床成長・発達学	臨床感染症学	臨床腫瘍学	免疫・アレルギー	神経精神医学	老年医学	麻酔科学	救急医学	医療情報学Ⅰ	PBL・エシカル	臨床実習入門
情報・IT・英語など	5	16	9	6	8	1	1.5	3	1.5	2.5	2.5	1.5	1.5	1.5	3	1.5	0.5	1	1.5	0.5	1	1	0.5	3	4	1	0.5
科目責任者							飯野守男	尾崎米津	永島英樹	花島律子	山田七寿	武中寛	谷口文紀	原田省	岡田晋一	千鶴浩樹	磯本一	竹内裕美	葉子幸	花島律子	榎垣三三	本間正人	近藤博史	海藤俊行	海藤俊行	谷口晋一	谷口晋一

	責任ある医療を実践するための倫理観を持ち、それに基づいて行動できる。																										
	●患者の利益を重視する患者中心の医療を習得し、実践できる。																										
	○生涯にわたり自己研鑽して高い医療水準と誠実さを続けるために、内発的動機による自己学習能力を持ち、応用できる。																										
1	医療の倫理および生命倫理を理解して、適切に行動または判断できる。																										
2	利益相反等、研究倫理に関わる問題を理解して、適切に行動または判断できる。																										
3	患者や家族のプライバシーに配慮し、守秘義務を厳守することができる。																										
4	患者中心の医療について理解し、実践できる。																										
5	内発的動機の重要性を理解して自己学習し、医療の知識、技能、態度を維持向上することができると期待される。																										
6	社会的に求められる医師像について討論し、目指す医師像を明確にすることができる。																										
7	社会的使命を果たすため、信頼できる行動をとることができる。																										
8	患者や家族にはさまざまな価値観があることを認識し、受け入れることができる。																										
9	同僚や後輩との間で、診療に関する知識や技能を教えあっていることができる。																										
10	様々なキャリアの医師と交流して、主体的に自らのキャリアについて考えることができる。																										

思いやりの心や共感の理解力といったヒューマンコミュニケーション能力を実践的に習得して、医療現場等で応用できる。 障害者とコミュニケーションしたり、地域フィールドの中でコミュニケーションしたりする能力を実践的に習得して、医療現場等で応用できる。 情報社会を理解して、安全かつ有効に情報ネットワークを活用できる。																													
1	患者や患者家族とコミュニケーションを通じて、良好な関係を築くことができる。	F	B	F	F	B	F	C	B	F	F	F	F	F	F	F	F	E	F	E	F	F	D	C	F	B	B	C	
2	医療チームのメンバーとコミュニケーションを通じて、連携を図ることができる。	F	F	D	F	B	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	D	C	F	B	C	F			
3	聴覚障害者などの障害者と手話等でコミュニケーションをとって、円滑な診療をサポートすることができる。	F	A	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	B	F	F	
4	地域フィールドの中で、地域住民、行政関係者、医療関係者らとコミュニケーションをとり、社会性を身につけ良好な関係を築くことができる。	F	E	F	F	B	F	F	F	B	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	C	F	F	B	B	C		
5	安全かつ有効に情報ネットワークを活用してコミュニケーションを取ったり、情報を収集したりできる。	D	F	D	F	OD	OD	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	B	F	OD	OD	OD	

他の医療従事者の役割を理解し、連携してチーム医療を行う能力とともに、医師としてリーダーシップを発揮してチームビルディングする能力を習得する。																													
1	医療チームの中で役割を持ち、適切に相談・報告・連絡を行うことができる。	F	F	D	F	B	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	D	C	F	C	F	F
2	他の医療専門職を目指す学生と交流し、それぞれに異なる価値観があることを認識し、受け容れることができる。	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	C	F	C	F	F
3	他の医療専門職との連携を実践できる。	F	F	F	F	E	F	F	F	C	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	D	C	F	C	C	F

1	物理学・化学・生物学の知識を人体の構造と機能の理解に応用できる。	F	F	F	D	F	F	F	F	F	D	D	D	D	D	D	D	C	C	E	B	D	D			
2	人体の正常構造と機能や生命現象に関する知識を習得して、病態の理解に応用できる。	F	F	D	D	F	F	F	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D	C	D	B	B				
3	人体に関する正常および病態の知識を診断・治療に応用できる。	F	F	E	E	F	F	F	D	D	D	D	D	D	D	D	D	C	D	B	B	D				
4	診療に関わる基本的知識と技能を習得して、臨床実習に実践・応用できる。	F	F	E	F	F	F	F	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D	D	B	D	B	D		
5	ガイドラインや論文の情報を活用して、科学的根拠に基づく医療（EBM）を実践できる。	F	F	F	F	F	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	C	D	B	B	E	
6	救急、予防、保健、福祉、医療経済といった医療の社会性に関する知識を習得して、地域に応用できる。	F	D	F	F	E	F	D	B	F	E	F	F	F	E	E	E	E	E	D	D	C	F	B	B	
7	医療安全の知識を習得して、患者や医療従事者に起こる医療上の事故及び医療関連感染症を防止することができる。	F	E	F	F	E	F	D	C	D	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	F	B	E	D	

診療に必要な症候・病態について理解するとともに、基本的な診察知識と診察技能を用いて医療面接および身体診察を行い、得られた情報をもとに臨床診断を行い、治療計画を立案することができる。 ※総合的診察および全人的医療の能力を習得し、実践できる。																														
1	早期から医療従事者としてのモチベーションを高めて実践的に示すことができる。	D	F	D	F	C	F	F	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	F
2	適切な医療面接で患者の病歴を正しく聴取して整理できる。	F	B	F	F	F	F	F	C	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	D	D	F	B	B	C	
3	身体診察を適切に行って全身状態や身体各部の所見をとり、病状を判断できる。	F	F	F	F	F	F	C	F	C	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	D	D	E	B	B	C	
4	病歴や身体診察の結果から必要な検査を選択し、検査結果を解釈できる。	F	F	F	F	F	F	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	D	D	C	B	B	C		
5	病歴、診察所見、検査結果等の情報を整理して臨床推論を行い、疾患を診断することができる。	F	F	F	F	F	F	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	D	D	C	B	B	C		
6	適切な治療計画を立案することができる。	F	F	F	F	F	F	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	D	D	C	B	B	C		
7	診療録や医療文書を適切に作成できる。	F	F	F	F	F	F	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	C	F	B	E	F		
8	病状説明や患者教育に参加できる。	F	F	F	F	E	F	C	C	F	F	F	F	F	F	F	F	F	C	F	C	F	D	D	F	B	B	C		
9	カンファレンスなどで臨床実習の成果を発表、討議できる。	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	D	C	B	F	F			

1	医学・科学研究の成果が社会に貢献している実情を知り、重要性を理解できる。	C	O	E	O	E	F	F	E	O	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	D	E	B	O	E
2	医学的・科学的に意義のある研究課題を見出し、研究に取り組むことができる。	F	F	F	E	F	F	F	F	C	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	D	E	B	F	F
3	データを解析し、論理的に発表・討論してプレゼンテーションできる。	F	F	D	F	E	F	F	D	B	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	C	C	F	F	F
4	臨床的に意義のある研究課題を見出し、トランスレーショナルリサーチの可能性について探索できる。	F	F	F	E	F	F	F	F	E	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	F	D	E	B	F	F
5	創造性豊かな医療人となる基礎を身につけて、診療や医学研究に応用できる。	D	F	E	F	F	F	F	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	D	F	F	F	E
6	医療における発明の重要性を理解して、イノベーションを実践できる。	E	F	E	F	F	F	F	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	E	D	F	F	F	E

[illegible][illegible]

2019年度 前期定期試験日程表【医学科4年次】

定期試験

(試験期間前の定期試験実施日時)

月	日	曜	試験科目	試験時間	試験会場
7	8	月	神経精神医学	8:40～10:10	未定
7	16	火	臨床感染症学	8:40～10:10	122
7	22	月	臨床運動器学	8:40～10:10	未定

(試験期間の定期試験実施日時)

月	日	曜	試験科目	試験時間	試験会場
7	26	金	臨床泌尿器学	15:30～17:00	122
	29	月	臨床生殖器学	15:30～17:00	122
	31	水	臨床神経学(Ⅰブロック)	14:15～15:45	122
			臨床神経学(Ⅱブロック)	16:00～17:00	122
8	2	金	臨床成長・発達学	15:00～17:00	122
	5	月	臨床感覚器学	13:00～14:00	122

再試験

月	日	曜	試験科目	試験時間	試験会場
未定			臨床感覚器学		
			臨床泌尿器学		
			神経精神医学		
			臨床運動器学		
			臨床感染症学		
			臨床生殖器学		
			臨床成長・発達学		
			臨床神経学(Ⅰブロック)		
			臨床神経学(Ⅱブロック)		

※試験日程は予定です。日程が変更になる場合は再度案内します。

医学科4年次目次

前期

区分	授業科目名	
選択 主題	日本の文化と心	 1年次参照
選択 主題	環境科学	 1年次参照
選択 基幹(人文・社会)	経営学入門	 1年次参照
選択 基幹(人文・社会)	英文学	 1年次参照
必修 専門科目	社会医学チュートリアル・実習	 1
必修 専門科目	臨床運動器学	 2 ～ 3
必修 専門科目	臨床神経学	 4 ～ 5
必修 専門科目	臨床感覚器学	 6 ～ 8
必修 専門科目	臨床泌尿器学	 9
必修 専門科目	臨床生殖器学	 10
必修 専門科目	臨床成長・発達学	 11 ～ 13
必修 専門科目	臨床感染症学	 14 ～ 15
必修 専門科目	神経精神医学	 16 ～ 17

※選択科目:選択、選択必修科目:選必、必修科目:必修は平成28年度入学者を基準としています。

※主題、基幹(人文・社会)から4年次終了までに16単位修得してください。

授業のレベルについて

1:入門及び初級レベル

2:中級レベル(基礎科目)

3:中級～上級レベル(応用科目)

4:上級レベル(発展科目)

5:大学院レベル

社会医学チュートリアル・実習

科目到達目標:社会医学に関する知識および考え方を演習を通して習得する。

科目責任者(所属教室):尾崎 米厚(環境予防医学)

連絡先:各担当の先生の研究室(連絡先は、実習初日の班分けの後に班ごとに通知)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1・2	4/1(月)	3・4	431、ETU2-3~8・3-3~13・4-3~7	オリエンテーション	黒沢 洋一 尾崎 米厚 飯野 守男 加藤 敏明 中留 真人 大谷 眞二 天野 宏紀 金城 文 桑原 祐樹 増本 年男	健康政策医学 環境予防医学 法医学 病態運動学	実習の概要の理解	実習方法、社会医学の概要、実習班分け
3・4	4/8(月)	3・4	ETU2-3~8・3-3~13・4-3~7	各班にわかれて実習			実習、調査研究の計画立案	調査研究方法論
5・6	4/15(月)	3・4	ETU2-3~8・3-3~13・4-3~7	各班にわかれて実習			調査研究の実施	調査、実験、データ解析、資料整理、分析
7・8	4/22(月)	3・4	ETU2-3~8・3-3~13・4-3~7	各班にわかれて実習			調査研究の実施	調査、実験、データ解析、資料整理、分析
9・10	5/7(火)	3・4	ETU2-3~8・3-3~13・4-3~7	各班にわかれて実習			調査研究の実施	調査、実験、データ解析、資料整理、分析
11・12	5/13(月)	3・4	ETU2-3~8・3-3~13・4-3~7	各班にわかれて実習			調査研究の実施	調査、実験、データ解析、資料整理、分析
13・14	5/20(月)	3・4	ETU2-3~8・3-3~13・4-3~7	各班にわかれて実習			調査研究の実施	調査、実験、データ解析、資料整理、分析
15・16	5/27(月)	3・4	ETU2-3~8・3-3~13・4-3~7	各班にわかれて実習			調査研究の実施	調査、実験、データ解析、資料整理、分析
17・18	6/3(月)	3・4	ETU2-3~8・3-3~13・4-3~7	各班にわかれて実習			調査研究の実施	調査、実験、データ解析、資料整理、分析
19・20	6/10(月)	3・4	ETU2-3~8・3-3~13・4-3~7	各班にわかれて実習			調査研究の実施	調査、実験、データ解析、資料整理、分析
21・22	6/17(月)	3・4	ETU2-3~8・3-3~13・4-3~7	各班にわかれて実習			調査研究の実施	調査、実験、データ解析、資料整理、分析
23・24	6/24(月)	3・4	ETU2-3~8・3-3~13・4-3~7	各班にわかれて実習			調査研究の実施	調査、実験、データ解析、資料整理、分析
25・26	7/1(月)	3・4	ETU2-3~8・3-3~13・4-3~7	各班にわかれて実習			調査研究の実施	調査、実験、データ解析、資料整理、分析
27・28	7/8(月)	3・4	ETU2-3~8・3-3~13・4-3~7	各班にわかれて実習			調査研究の実施	調査、実験、データ解析、資料整理、分析
29・30	7/22(月)	3・4	ETU2-3~8・3-3~13・4-3~7	各班にわかれて実習			調査研究の実施	調査、実験、データ解析、資料整理、分析

教育グランドデザインとの関連:2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連:1、2、3、4

授業のレベル:3(中級から上級レベル)

評価:定期試験40%、実習点60%(実習態度等)

実務経験との関連:自治体、機関、企業で関連分野に関わる教員が各自の専門分野に関する実習をおこなう。

その他:テーマに沿った実習・演習を行います。テーマは担当分野で行い、班分けは学生間で決めてもらいます。

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

予習・復習の内容は各回に指導教員から通知

臨床運動器学

科目到達目標:人体の運動・支持組織である骨・関節・脊椎の基本的事項を習得し、代表的な整形外科疾患の病態・診断・治療法について理解できる。

科目責任者(所属教室):永島 英樹(運動器医学)

連絡先:0859-38-6587

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者名	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/11(木)	3	431	診断学	永島 英樹	運動器医学	運動器疾患の問診、徒手検査と知覚検査、関節動揺、筋骨格系画像診断法	関節可動域、内反変形、外反変形、上肢長、下肢長、知覚検査、徒手筋力検査、正常骨のX線解剖、病的X線所見、脊髄造影、MRI
2	4/11(木)	4	431	保存療法	林 育太	整形外科	筋骨格系の生理学的検査の種類と適応を概説できる	徒手整復術、牽引療法、ギプス固定法、装具療法
3	4/12(金)	4	431	手術療法	柳 楽 慶太	整形外科	骨関節・脊椎疾患に対する観血的治療を概説できる	骨接合術、創外固定術、骨切り術、関節手術、切断肢再接着術、骨移植術、腱移行術、神経移植術、椎弓切除術
4	4/18(木)	4	431	骨折脱臼総論	林 育太	運動器医学	関節の脱臼、亜脱臼、捻挫、靱帯損傷の定義、重症度分類、診断と治療が説明できる、骨折の分類(単純と複雑)を説明できる	脱臼、骨折の分類、骨折治癒過程、合併症、小児、挫滅症候群
5	4/19(金)	4	431	骨折脱臼各論1	柳 楽 慶太	整形外科	骨折・脱臼の診断、治療と合併症を説明できる	鎖骨骨折、肩関節脱臼、上腕骨骨折、橈骨遠位端骨折、Monteggia骨折
6	4/25(木)	4	431	骨折脱臼各論2	武田 知加子	整形外科	骨折・脱臼の診断、治療と合併症を説明できる	骨盤骨折、大腿骨骨折、下腿骨折、足部骨折
7	4/26(金)	4	431	骨関節感染症	永島 英樹	運動器医学	骨関節関節感染症の概要が説明できる	骨髓炎、骨関節結核、感染性関節炎、ガス壊疽
8	5/9(木)	4	431	小児整形外科	尾崎 まり	リハビリテーション部	小児先天性疾患を列挙し、内容を説明できる	斜頸、先天性股関節脱臼、先天性内反足、O脚
9	5/10(金)	4	431	末梢神経損傷	林原 雅子	整形外科	絞扼性神経障害を列挙し、その症候を説明できる	肘部管症候群、手根管症候群、足根管症候群、腕神経叢麻痺
10	5/16(木)	4	431	頸椎・胸椎疾患	永島 英樹	運動器医学	頸椎症性脊髄症について説明できる	頸椎症、OPLL、OYL
11	5/17(金)	4	431	腰椎疾患	永島 英樹	運動器医学	脊柱管狭窄症、椎間板ヘルニア、分離・すべり症の症候と治療を説明できる	腰部脊柱管狭窄症、腰椎椎間板ヘルニア、腰椎分離・すべり症
12	5/23(木)	4	431	慢性関節疾患	榎田 誠	運動器医学	変形性関節症を列挙し、症候と治療を説明できる	変形性関節症、神経症性関節症、血友病性関節症
13	5/24(金)	4	431	脊髄損傷・小児脊椎	永島 英樹	運動器医学	脊髄損傷の診断、治療とリハビリテーションを説明できる	脊椎損傷、脊髄損傷、脊髄ショック、側弯症、先天異常
14	5/30(木)	4	431	関節炎	林原 雅子	整形外科	関節炎疾患の病態生理、症候、診断、治療とリハビリテーションが説明できる	関節リウマチ、血性反応陰性脊椎関節炎、痛風、偽痛風

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者名	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
15	5/31(金)	4	431	骨腫瘍	山家 健作	整形外科	骨肉腫とユーイング肉腫の診断と治療を説明できる	骨軟骨腫、内軟骨腫、骨巨細胞腫、骨肉腫、ユーイング肉腫、軟骨肉腫
16	6/6(木)	4	431	骨転移・軟部腫瘍	山家 健作	整形外科	転移性骨腫瘍と軟部肉腫の診断と治療を説明できる	転移性骨腫瘍、悪性線維性組織球腫、脂肪肉腫、滑膜肉腫
17	6/7(金)	4	431	リハビリテーション	萩野 浩	リハビリテーション部	リハビリテーションの概念と適応を説明できる リハビリテーションチームの構成を理解し、医師の役割を説明できる	障害モデル、ADL、理学療法、作業療法
18	6/13(木)	4	431	上肢疾患	林原 雅子	整形外科	上肢(肩、肘、手、手指)疾患を列挙し、症候と治療を説明できる	肩関節周囲炎、肩腱板断裂、肘関節遊離体、狭窄性腱鞘炎、マイクラサンジャー、合指症、多指症
19	6/14(金)	4	431	骨系統疾患	谷島 伸二	運動器医学	骨形成不全症と骨軟骨異形成症を概説できる	骨形成不全症、骨軟骨異形成症、骨端形成不全症
20	6/20(木)	4	431	股関節疾患	榎田 誠	運動器医学	股関節疾患を列挙し、症候と治療を説明できる	変形性股関節症、Perthes病、大腿骨頭壊死
21	6/21(金)	4	431	膝・下腿・足部疾患	榎田 誠	運動器医学	膝・下腿・足部疾患を列挙し、症候と治療を説明できる	離断性骨軟骨炎、半月板損傷、前十字靱帯損傷、アキレス腱断裂、コンパートメント症候群、外反母趾、足関節捻挫
22	6/27(木)	4	431	スポーツ障害	榎田 誠	運動器医学	スポーツ障害を列挙し、原因と対応を説明できる	スポーツ外傷、野球肩、野球肘、疲労骨折、靱帯断裂
23	6/28(金)	4	431	代謝性骨疾患・骨粗鬆症	武田 知加子	整形外科	骨粗鬆症の原因と病態を説明し、骨折の好発部位を列挙できる	骨粗鬆症、くる病、骨軟化症、上皮小体機能亢進症、骨パング、エト病

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育ブランドデザインとの関連：1、2、3

学位授与の方針との関連：2、4

評価：定期試験等

教科書：標準整形外科学

臨床神経学

科目到達目標: 神経疾患の病態、症候、診断、治療を説明できる。

科目責任者(所属教室): 花島 律子(脳神経内科学)

連絡先: 脳神経内科学医局 0859-38-6757

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/2(火)	4	431	神経診断学-1	中野 俊也	医学教育学	運動系の診かたと運動症候の理解。	運動系(錐体路、錐体外路、小脳系、末梢神経、筋)
2	4/3(水)	4	431	神経診断学-2	花島 律子	脳神経内科学	脳神経障害時の特徴的な症状とその診方の理解および腱反射の機序と診察法の理解。	脳神経系と反射
3	4/9(火)	4	431	頭痛	瀧川 洋史	神経内科	頭痛の病態、症候、診断、治療を理解する。	片頭痛、緊張型頭痛、群発頭痛、薬物濫用頭痛
4	4/10(水)	4	431	神経診断学-3	中野 俊也	医学教育学	感覚系、自律神経系の診かたと症候の理解。	感覚系、自律神経系
5	4/16(火)	4	431	神経免疫疾患-1	渡辺 保裕	脳神経内科学	神経免疫疾患の病態、症候、診断、治療を理解、説明できる。	ギラン・バレー症候群、CIDP
6	4/17(水)	4	431	虚血性脳血管障害-1	古和 久典	脳神経内科学(非常勤講師)	脳梗塞の病態、症候、診断を理解、説明できる。	脳梗塞、脳血栓、脳塞栓、一過性脳虚血発作
7	4/23(火)	4	431	神経診断学-4	花島 律子	神経内科	高次機能障害の症候、診察法を理解する。	失語・失行、失認、記憶障害、遂行機能障害
8	4/24(水)	4	431	認知症-1	足立 正	神経内科	認知症の病態、症候、診断、治療を理解、説明できる。	アルツハイマー病、脳血管性認知症、軽度認知障害
9	5/8(水)	4	431	筋疾患	中野 俊也	医学教育学	進行性筋ジストロフィーの原因、分類、症候と診断。	筋ジストロフィー、筋強直性ジストロフィー、先天性ミオパシー
10	5/14(火)	4	431	神経画像	藤井 進也	画像診断治療学	主要な神経疾患の画像診断の理解。	CT、MRI、SPECT、PET、脳血管障害、神経変性疾患、神経免疫疾患、感染症、腫瘍
11	5/15(水)	4	431	神経変性疾患-1	安井 建一	脳神経内科学(非常勤講師)	パーキンソン病の病態、症候、診断、治療を理解、説明できる。	パーキンソン病
12	5/21(火)	4	431	認知症-2	瀧川 洋史	神経内科	認知症の病態、症候、診断、治療を理解、説明できる。	レビー小体型認知症、前頭側頭葉型認知症、ピック病、正常圧水頭症
13	5/22(水)	4	431	神経免疫疾患-2	中野 俊也	医学教育学	神経免疫疾患の病態、症候、診断、治療を理解、説明できる。	神経筋接合部疾患、重症筋無力症、LEMS、傍腫瘍症候群
14	5/28(火)	4	431	小児てんかん(総論)	前垣 義弘	脳神経小児科学	てんかんの分類、症候と診断、治療、予後、生活支援。	痙攣、脳波、小児期てんかん
15	5/29(水)	4	431	神経検査	花島 律子	脳神経内科学	神経系に特異的な検査の理解。	髄液、脳波、筋電図、神経・筋生検
16	6/4(火)	4	431	悪性リンパ腫、胚細胞腫瘍、転移性脳腫瘍	神部 敦司	脳神経外科学	悪性脳腫瘍の診断と治療に関して理解できる	悪性リンパ腫、胚細胞腫瘍、転移性脳腫瘍
17	6/5(水)	4	431	トルコ鞍近傍腫瘍	黒崎 雅道	脳神経外科学	トルコ鞍近傍腫瘍の種類と鑑別診断	下垂体腺腫、頭蓋咽頭腫、髄膜腫
18	6/11(火)	4	431	頸動脈狭窄症の病態と血行再建	宇野昌明	脳神経外科学(非常勤講師)	頸動脈狭窄症の病態と症状、治療を理解できる。	脳梗塞の外科治療(血管内、直達手術)
19	6/18(火)	4	431	虚血性脳血管障害-2	河瀬 真也	神経内科	脳梗塞の病態、治療(リハビリを含む)を理解、説明できる。	脳梗塞、脳血栓、脳塞栓、一過性脳虚血発作
20	6/19(水)	4	431	虚血性脳血管障害(急性期)	坂本 誠	脳神経外科学	閉塞性脳血管障害の種類、診断、治療の理解ができる。	脳梗塞の外科治療(血管内、直達手術)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
21	6/24(月)	1	431	神経膠腫(グリオーマ)	神部 敦司	脳神経外科	悪性脳腫瘍の診断と治療を理解する。	グリオーマ、悪性度、化学療法
22	6/25(火)	4	431	神経変性疾患-2	渡辺 保裕	脳神経内科学	運動ニューロン疾患の病態、症候、診断を理解、説明できる。	筋萎縮性側索硬化症(ALS)、球脊髄性筋萎縮症、平山病
23	6/26(水)	4	431	神経変性疾患-3	瀧川 洋史	脳神経内科学	パーキンソン病関連疾患の病態、症候、診断、治療を理解、説明できる。	進行性核上性麻痺、大脳皮質基底核変性症、ハンチントン舞蹈病
24	6/28(金)	2	431	神経変性疾患-4	清水 崇宏	神経内科	小脳性、前庭性、脊髄性失調を区別して理解。脊髄小脳変性症の理解。	脊髄小脳変性症、遺伝性失調症
25	7/1(月)	1	431	てんかん	宇川 義一	脳神経内科学 (非常勤講師)	てんかんを理解、説明できる。	成人期てんかん
26	7/2(火)	4	431	脊髄・脊椎疾患	赤塚 啓一	脳神経外科 (非常勤講師)	脊椎疾患、脊髄腫瘍などで生じる神経学的脱落症候を理解し、診断できる。	変形性頸椎症、脊柱管狭窄症、脊髄内腫瘍、脊髄血管障害
27	7/3(水)	4	431	出血性脳血管障害	秋山 恭彦	脳神経外科 (非常勤講師)	出血性脳血管障害の種類、診断、治療の理解ができる。	脳動静脈奇形、もやもや病、高血圧性脳内出血、皮質下出血
28	7/5(金)	2	431	くも膜下出血	坂本 誠	脳神経外科	未破裂脳動脈瘤、破裂脳動脈瘤、解離性脳動脈瘤の自然歴、治療が理解できる	脳動脈瘤、解離性脳動脈瘤、くも膜下出血
29	7/5(金)	4	431	小児脳神経外科疾患	吉岡 裕樹	脳神経外科	小児脳神経外科疾患の診断、治療が理解できる	脊髄髄膜瘤、水頭症
30	7/9(火)	2	431	神経変性疾患-5	成田 綾	脳神経小児科	学童期以降に発症する神経変性疾患の病態、症候、診断、治療を理解、説明できる。	糖原病、リソゾーム病、ペルオキシゾーム病、金属代謝異常症
31	7/9(火)	4	431	不随意運動	花島 律子	脳神経内科学	不随意運動の病態、症候、診断、治療を理解、説明できる。	振戦、ミオクローヌス、舞蹈病、ジストニア
32	7/10(水)	4	431	代謝性疾患	渡辺 保裕	脳神経内科学	代謝性疾患の病態、症候、診断、治療を理解、説明できる。	ミトコンドリア脳筋症、周期性四肢麻痺、代謝性脳症、Wernicke脳症
33	7/12(金)	2	431	頭部外傷	宇野 哲史	脳神経外科	頭部外傷の種類を知り、的確な診断と治療法を理解する。	脳挫傷、急性硬膜下、硬膜外出血、脳内出血、びまん性軸索損傷、慢性硬膜下血腫、高次脳機能障害
34	7/12(金)	4	431	機能的脳神経外科	近藤 慎二	脳神経外科 (非常勤講師)	てんかん、痛み、不随運動の外科的治療を理解できる。	てんかん外科、顔面けいれん、三叉神経痛、振戦
35	7/16(火)	2	431	髄膜腫、神経鞘腫	黒崎 雅道	脳神経外科	良性脳腫瘍の診断と治療に関して理解できる。	髄膜腫、神経鞘腫、聴神経腫瘍
36	7/16(火)	4	431	末梢神経障害	岸 真文	神経内科	末梢神経障害の病態、症候、診断、治療を理解、説明できる。	単神経炎、多発単神経炎、多発神経障害
37	7/17(水)	4	431	臨床のための脳局所解剖	黒崎 雅道	脳神経外科	脳局所解剖および術中所見が理解できる	脳神経外科手術、脳局所解剖
38	7/19(金)	4	431	神経免疫疾患-3	北山 通朗	脳神経内科学 (非常勤講師)	神経免疫疾患の病態、症候、診断、治療を理解、説明できる。	脱髄、多発性硬化症、視神経脊髄炎、HTLV-1感染症

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グラウンドデザインとの関連：2、3、4

学位授与の方針との関連：1、2

授業のレベル：3

評価：定期試験90%、授業参画状況10%

実務経験との関連：現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。

教科書：ベッドサイドの神経の診かた(南山堂)、ほか

臨床感覚器学

- 科目到達目標：1)アレルギー疾患の原因、検査法について説明できる。
2)各領域の悪性腫瘍について疾患を列挙し、その診断と治療の要点を概説できる。
3)各領域の感染性疾患について疾患を列挙し、その診断と治療の要点を概説できる。
4)視力障害を来たす疾患を列挙し、その診断と治療の要点を概説できる。
5)めまいをきたす疾患を列挙し、その診断と治療の要点を概説できる。
6)再建術を概説できる。
7)再建術を概説できる。

科目責任者(所属)：山元 修(皮膚病態学)

山田 七子(卒後臨床研修センター) 連絡先：0859-38-6597

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/2(火)	1	431	眼科概論・検査	井上 幸次	視覚病態学	眼球の構造を眼科の主要疾患と関連させて理解する(基礎感覚学の復習)。眼科の種々の検査を理解する。	視力検査、視野検査、細隙灯顕微鏡検査、眼圧検査、眼底検査
2	4/3(水)	2	431	皮膚感染症	山元 修	皮膚病態学	皮膚細菌感染症(伝染性膿痂疹、せつ、よう、毛包炎、丹毒、ブドウ球菌性膿瘍様皮膚症候群)を列挙し、概説できる。 皮膚表在性と深在性真菌症の症候と病型を説明できる。	剥脱素、デスマグレイン、黄色ブドウ球菌、溶連菌
3	4/9(火)	1	431	鼻・副鼻腔疾患1	鈴木 幹男	耳鼻咽喉・頭頸部外科学 (非常勤講師)	鼻・副鼻腔疾患(アレルギー性鼻炎は除く)の病態と診断及び治療を説明できる。	慢性副鼻腔炎、真菌性上顎洞炎、上顎癌、若年性鼻咽腔血管線維腫
4	4/10(水)	2	431	網膜1	佐々木慎一	視覚病態学	網膜疾患およびその治療について理解する。	網膜剥離、黄斑疾患、網膜硝子体手術
5	4/16(火)	1	431	網膜2	馬場 高志	眼科	糖尿病網膜症について理解する。	糖尿病網膜症
6	4/17(水)	2	431	尋麻疹・皮膚そう痒症	森田 栄伸	皮膚病態学 (非常勤講師)	尋麻疹の病態、診断と治療を説明できる。皮膚そう痒症の原因と病態を説明できる。	尋麻疹、膨疹、皮膚描記症、血管浮腫、皮膚そう痒症、痒疹、食物依存性運動誘発性アレルギー
7	4/23(火)	1	431	耳鼻咽喉科の救急疾患 (外傷、気管切開など)	福島 慶	耳鼻咽喉・頭頸部外科学 (非常勤講師)	耳鼻咽喉・頭頸部領域の救急疾患の病態と診断及び治療を説明できる。	気管切開、気道異物、咽頭異物、食道異物
8	4/24(水)	2	431	眼球運動・視路	春木 智子	眼科	眼球運動と視路の機能と障害について理解する。	眼球運動、外眼筋、神経支配、視路、視中枢、視覚情報処理
9	5/14(火)	1	431	母斑・母斑症	吉田 雄一	皮膚病態学	母斑症の症状と全身症状、予後について説明できる。	神経線維腫症1型
10	5/20(月)	1	431	角膜炎	井上 幸次	視覚病態学	角膜炎の病態を理解する。角膜移植とアインゲクについて理解する。	角膜ヘルプス、細菌性角膜炎、真菌性角膜炎、角膜炎ストロフィ、円錐角膜、水疱性角膜炎、角膜移植、アインゲク
11	5/21(火)	2	431	薬疹・薬物障害	杉田 和成	皮膚科	薬疹や薬物障害の発現期所、症候と治療を説明できる。	ステイープンス・ジョンソン症候群、ライエル症候群、固定薬疹
12	5/27(月)	1	431	紅斑症・紅皮症	谷 直実	皮膚病態学	多形紅斑、環状紅斑と紅皮症の原因と病態を説明できる。	多形紅斑、結節性紅斑、粘膜皮膚眼症候群、ステイープンス・ジョンソン症候群、ペーチェット病

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
13	5/28(火)	2	431	頭頸部再建外科	八木 俊路朗	形成外科	頭頸部領域の再建形成外科について理解する。	植皮、有茎皮弁、遊離皮弁、筋皮弁、遊離空腸、微小血管吻合
14	6/3(月)	1	431	結膜・涙器・眼瞼	宮崎 大	眼科	眼表面、眼瞼、涙器、涙道の役割と疾患との関連性を理解する。	結膜炎、眼瞼腫瘍、眼瞼炎、眼表面アレルギー、涙腺疾患、涙道疾患
15	6/4(火)	1	431	水晶体	稲田 耕大	眼科	白内障および水晶体疾患とその治療について理解する。	白内障(老人性、先天性、続発性、外傷性など)水晶体脱臼、眼内レンズ
16	6/4(火)	2	431	紫斑・血流障害・血管炎・光線性皮膚症	堤 玲子	皮膚科	皮膚血流障害と血管炎の原因、症候と病態を説明できる。	壊死性血管炎、アナフィラクトイド紫斑、血小板減少性紫斑病、DIC、特発性色素性紫斑、血栓性静脈炎、色素性乾皮症、種痘様水疱症、光線過敏症
17	6/10(月)	1	431	内耳疾患	長谷川 賢作 (非常勤講師)	耳鼻咽喉・ 頭頸部外科学 (非常勤講師)	内耳疾患、感音難聴の病態、診断および治療を説明できる。	内耳奇形、感音難聴、薬剤性難聴、創音難聴、補聴器、人工内耳
18	6/11(火)	1	431	口腔顎顔面領域の先天異常	土井 理恵子	歯科口腔外科	口腔顎顔面領域の先天異常を理解する。	口唇裂、口蓋裂、顔裂
19	6/11(火)	2	431	全身と皮膚	後藤 寛之	皮膚病態学	デルマトローム、代謝性疾患について概説できる。	デルマトローム(内臓悪性腫瘍と皮膚)、アミロイドーシス、黄色腫、ポルフィリン症
20	6/17(月)	1	431	中耳疾患	國本 泰臣	耳鼻咽喉・ 頭頸部外科学	急性中耳炎、滲出性中耳炎などの中耳疾患の病態と診断および治療を説明できる。	急性中耳炎、慢性中耳炎、滲出性中耳炎、真珠腫性中耳炎、伝音性難聴
21	6/18(火)	1	431	乾癬・角化症	杉田 和成	皮膚科	尋常性乾癬、扁平苔癬とジベルばら色靴襠疹の病態、症候と治療を説明できる。	尋常性乾癬、扁平苔癬、ジベルばら色靴襠疹、類乾癬、魚鱗癬
22	6/18(火)	2	431	めまい疾患	中村 陽祐	頭頸部 診療科群	めまい疾患を病態から鑑別し、診断と治療を説明できる。	メニール病、前庭神経炎、聴神経腫瘍、外リンパ漏、椎骨脳底動脈循環不全、フレネルグ症候群
23	6/25(火)	1	431	口腔顎顔面外傷	藤井 信行	歯科口腔外科	口腔顎顔面外傷について理解する。	上顎骨・下顎骨・頬骨・骨折、軟部損傷
24	6/25(火)	2	431	皮膚付属器疾患	堤 玲子	皮膚病態学	皮膚付属器疾患について説明できる。	円形脱毛症・男性型脱毛症・痤瘡・酒さ様皮膚炎
25	7/2(火)	1	431	鼻・副鼻腔疾患2	竹内 裕美	耳鼻咽喉・ 頭頸部外科学	鼻・副鼻腔疾患(アレルギー性鼻炎は除く)の病態と診断及び治療を説明できる。	鼻出血、嗅覚障害、ヴァイナナー肉芽腫症、副鼻腔気管支症候群
26	7/2(火)	2	431	ぶどう膜	井上 幸次	視覚病態学	ぶどう膜炎の病態、全身疾患の関連性について理解する。	虹彩、毛様体、脈絡膜、急性ぶどう膜炎、原田病、ペーチェット病、サルコイドーシス
27	7/3(水)	2	431	上皮系腫瘍	清原 祥夫	皮膚病態学 (非常勤講師)	上皮系腫瘍の診断、治療、予後について理解する。	有棘細胞癌、基底細胞上皮腫、Bowen病、Paget病
28	7/4(木)	4	431	緑内障	魚谷 竜	視覚病態学	緑内障の原因・症状・治療について理解する。	開放隅角・閉塞隅角緑内障、眼圧、緑内障に対する点眼、内服、外科的治療

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
29	7/5(金)	3	431	屈折異常・斜視	唐下 千寿	眼科	屈折異常と斜視・弱視疾患について理解する。	近視・遠視・乱視・斜視・弱視
30	7/9(火)	1	431	湿疹皮膚炎(アトピー性皮膚炎らくむ)	山田 七子	卒後臨床 研修センター	湿疹反応を説明できる。接触皮膚炎、脂漏性皮膚炎、貨幣状皮膚炎、皮脂欠乏性湿疹を概説できる。	湿疹三角、パッチテスト、一次刺激性、アレルギー性、アトピー体質、貨幣状皮膚炎、湿潤性紅斑、脂漏性皮膚炎
31	7/10(水)	2	431	嚙下障害	藤原 和典	頭頸部診療科群	嚙下障害の病態、診断、治療について理解し説明できる。	内視鏡下嚙下機能検査、嚙下造影検査、嚙下改善手術、誤嚥防止術
32	7/11(木)	4	431	悪性黒色腫、その他間葉系腫瘍	後藤 寛之	皮膚病態学	悪性黒色腫について、臨床的病型、病期分類、予後について理解する。間葉系腫瘍の発生母地、構成細胞、予後について理解する。	悪性黒色腫、間葉系腫瘍
33	7/12(金)	3	431	咽頭疾患	竹内 英二	耳鼻咽喉・ 頭頸部外科学 (非常勤講師)	咽頭疾患の病態と診断及び治療を説明できる。	急性扁桃炎、扁桃周囲炎、扁桃周囲膿瘍、慢性扁桃炎、扁桃感染症、味覚障害、睡眠時呼吸障害、嚙下障害
34	7/17(水)	2	431	網膜3	馬場 高志	眼科	全身疾患と関連する網膜疾患について理解する。	高血圧眼底、網膜血管閉塞性疾患、未熟児網膜症、レーザー治療
35	7/18(木)	4	431	聴力検査、平衡機能検査	門脇 敬一	耳鼻咽喉・ 頭頸部外科学 (非常勤講師)	聴力検査、平衡機能検査の目的、方法、結果の判定を説明できる。	標準聴音聴力検査、語音明瞭度検査、幼児聴力検査、注視・頭位眼振検査、温度眼振検査、視標追跡検査、視運動性眼振検査、電気眼振検査
36	7/19(金)	3	431	頭頸部腫瘍	北野 博也	耳鼻咽喉・ 頭頸部外科学	頭頸部領域に生じる悪性腫瘍の症候、診断、治療を説明できる。	鼻・副鼻腔悪性腫瘍、咽頭悪性腫瘍、喉頭癌、頸部リンパ節腫脹
37	7/24(水)	3	431	水疱症・膿疱症	名嘉真 武国	皮膚病態学 (非常勤講師)	自己免疫性水疱症の原因、病態と分類を説明できる。膿疱症の種類と病態を説明できる。	棘融解、デスマグレイン、BP180、デスマグレイン、ヘミスモーム、海綿状膿疱
38	7/24(水)	4	431	喉頭疾患	福原 隆宏	耳鼻咽喉・ 頭頸部外科学	喉頭疾患の病態と診断及び治療を説明できる。	嚙声、声帯ポリープ、浮腫状声帯、反回神経麻痺、喉頭異常感症、逆流性食道炎、急性喉頭蓋炎

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連:3

学位授与の方針との関連:2

評価:定期試験 90%、小試験 10%

教科書:標準皮膚科学(第9版)(医学書院、瀧川雅浩、2010年3月)、皮膚病アトラス(第5版)(文光堂、西山茂夫、2004)、眼科学 疾患とその基礎 改訂版(メディカル葵、大橋裕一ほか)、現代の眼科学(改訂第11版)(金原出版、所敬・吉田 晃敏・谷原 秀信)、STEP 耳鼻咽喉科(高橋秀樹、海馬書房)、耳鼻咽喉科学(金芳堂、久保武・田村学・猪原秀典)

イラスト耳鼻咽喉科(文光堂、森満保)、口腔内科学(飛鳥出版、尾崎登喜雄、2008)、口腔外科学(医歯薬出版、白砂兼光・古郷幹彦、2010)、標準形成外科学 第6版(医学書院、平林慎一・鈴木茂彦)

臨床泌尿器学

科目到達目標：尿路臓器の異常を識り、診断と治療を説明できる。

科目責任者(所属)：武中 篤(腎泌尿器学)

連絡先：腎泌尿器学分野(0859-38-6607)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/2(火)	3	431	尿路上皮腫瘍1	本田 正史	腎泌尿器学	尿路上皮腫瘍の疫学、病因、病理、診断	膀胱癌、腎盂尿管癌、血尿、膀胱鏡
2	4/4(木)	1	431	糸球体疾患の概説と急性腎炎症候群	福田 佐登子	機能病態内科学	糸球体疾患の臨床病型、急性腎炎症候群、急速進行性腎炎症候群の診断と治療	溶連菌感染後急性糸球体腎炎
3	4/9(火)	3	431	尿路上皮腫瘍2	引田 克弥	腎泌尿器学	尿路上皮腫瘍の治療、尿路変向術	TUR、膀胱全摘、膀胱内注入療法
4	4/11(木)	1	431	急速進行性腎炎症候群、慢性腎炎症候群	福田 佐登子	機能病態内科学	慢性腎炎症候群の診断と治療	半月体形成性糸球体腎炎、IgA腎症、膜性腎症
5	4/16(火)	3	431	腎細胞癌1	岩本 秀人	腎泌尿器学	腎細胞癌の疫学、診断、病理、分子カニズム	偶発癌、淡明細胞癌、遺伝性腎癌
6	4/18(木)	1	431	ワローゼ症候群	福田 佐登子	機能病態内科学	各種の原発性ワローゼ症候群の診断と治療	微小変化群、巣状糸球体硬化症、膜性増殖性糸球体腎炎
7	4/23(火)	3	431	腎細胞癌2、腎後性腎不全	森實 修一	腎泌尿器学	腎細胞癌の治療(外科的、内科的)、腎後性腎不全の治療	根治的腎摘除術、腎部分切除術、腹腔鏡手術、ロボット手術、免疫療法、分子標的治療
8	4/25(木)	1	431	続発性糸球体疾患	福田 佐登子	機能病態内科学	各種の続発性糸球体疾患の診断と治療	糖尿病性腎症、ルーブス腎炎、アミロイド腎、血管炎症候群
9	5/9(木)	1	431	尿路結石1	引田 克弥	腎泌尿器学	尿路結石症の成因、病態、予防	結石形成、腎疝痛、食事療法
10	5/14(火)	3	431	尿細管間質疾患	高田 知朗	機能病態内科学	各種の尿細管間質疾患の診断と治療	尿細管性アトニーシス、ファンコニー症候群、尿細管間質性腎炎
11	5/16(木)	1	431	小児泌尿器科	本田 正史	腎泌尿器学	小児泌尿器科の診断と治療	VUR、尿道下裂、停留精巣、包茎
12	5/23(木)	1	431	尿路結石2	岩本 秀人	腎泌尿器学	尿路結石症の治療	ESWL、PNL、TUL
13	5/30(木)	1	431	腎不全1	福田 佐登子	機能病態内科学	腎不全の原因と症候	急性腎不全、慢性腎不全
14	6/6(木)	1	431	排尿障害1	本田 正史	腎泌尿器学	排尿障害の種類と排尿症状の分類	排尿症状、畜尿症状、尿失禁
15	6/13(木)	1	431	腎不全2	福田 佐登子	機能病態内科学	腎不全に対する血液透析、腹膜透析の適応と実際の治療	血液透析、腹膜透析
16	6/20(木)	1	431	排尿障害2	本田 正史	腎泌尿器学	排尿障害の診断	尿流測定、残尿測定、膀胱内圧測定、圧尿流測定
17	6/26(水)	1	431	神経因性膀胱	本田 正史	腎泌尿器学	神経因性膀胱の診断と病態別の治療	脳血管障害、脊髄損傷、骨盤内手術、自己導尿
18	7/2(火)	3	431	腎動脈狭窄(腎血管性高血圧)	濱田 紀宏	地域医療学	腎動脈の狭窄が全身状態に及ぼす影響と治療	二次性高血圧、動脈硬化、線維筋性異形成、レニン・アンジオテンシン系、PTRA
19	7/4(木)	1	431	過活動膀胱	本田 正史	腎泌尿器学	過活動膀胱の病態と治療	尿意切迫感、頻尿、尿失禁、抗コリン剤、ボツリヌス毒素
20	7/9(火)	3	431	尿路・性器の損傷、救急疾患	武中 篤	腎泌尿器学	尿路・性器損傷および泌尿器救急疾患の診断と治療	腎損傷、膀胱損傷、尿道損傷、急性陰嚢症、膿腎症
21	7/11(木)	1	431	女性泌尿器科	本田 正史	腎泌尿器学	女性特有の泌尿器疾患の診断と治療	骨盤臓器脱、腹圧性尿失禁、間質性膀胱炎
22	7/16(火)	3	431	陰茎癌、尿膜管癌、後腹膜腫瘍、尿道カルシケル	森實 修一	腎泌尿器学	陰茎癌、尿膜管癌、後腹膜腫瘍の診断と治療	扁平上皮癌、腺癌、肉腫
23	7/18(木)	1	431	腎移植	引田 克弥	腎泌尿器学	腎移植の適応、術式、術後管理	生体・死体腎移植、改正臓器移植法

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グラウンドデザインとの関連：2、3、6、7

学位授与の方針との関連：1、4

授業のレベル：3

評価：定期試験80%・小試験10%・レポート10%

参考書：標準泌尿器科学 医学書院 2014年2月発行

臨床生殖医学

科目到達目標：泌尿生殖器疾患の病態と治療について理解する

科目責任者(所属教室)：谷口 文紀(生殖機能医学)

連絡先：0859-38-6647; E-mail:tani4327@med.tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
2	4/4(木)	2	431	産婦人科診断・検査	谷口 文紀	生殖機能医学	腹部、外陰部の視診・触診と血中ホルモン測定について理解する。	外陰、子宮、卵巣、FSH LH プロラクチン、hCG、エストロゲン・プロゲステロン
8	4/18(木)	2	431	産婦人科症候2	工藤 明子	女性診療科群	婦人科腫瘍の症状と診断を理解する。	出血、腫瘍、排尿障害
3	4/25(木)	2	431	前立腺肥大症	本田 正史	腎泌尿器学	病態と治療(外科的・内科的)。	排尿障害、α遮断剤、抗アンドロゲン剤、経尿道的手術
5	5/9(木)	2	431	精巣腫瘍	岩本 秀人	腎泌尿器学	疫学、症候、診断。	腫瘍マーカー、化学療法、リンパ節郭清
7	5/16(木)	2	431	性分化異常	本田 正史	腎泌尿器学	病態、診断。	半陰陽、クラインフェルター症候群
9	5/21(火)	3	431	前立腺癌1	武中 篤	腎泌尿器学	疫学、症候、診断。	高齢化癌、PSA、前立腺生検
1	5/23(木)	2	431	婦人科細胞診	大石 徹郎	生殖機能医学	婦人科診療における細胞診について理解する。	HPV、異形成、子宮内膜増殖症、細胞診
11	5/28(火)	3	431	前立腺癌2	武中 篤	腎泌尿器学	治療オプションと選択、治療に関連するQOL。	低侵襲手術、ロボット手術、小線源療法、内分泌療法、化学療法
14	5/30(木)	2	431	卵巣腫瘍(悪性)/腫瘍マーカー	佐藤 慎也	女性診療科群	卵巣癌の診断と治療/腫瘍マーカーについて理解する。	手術、化学療法、SCC、CA125、CA19-9
10	6/4(火)	3	431	不妊症1	佐藤 絵理	女性診療科群	不妊症の病態・診断・検査について理解する。	基礎体温、精液検査、頸管粘液、卵胞径、子宮卵管造影法(HSG)、Huhnerテスト、クラミジア抗体
15	6/6(木)	2	431	卵巣機能障害1	谷口 文紀	生殖機能医学	無月経の原因、症候および身体所見と検査所見について理解する。	卵巣機能不全、ターナー症候群、精巣性女性性化症、Asherman症候群
4	6/11(火)	3	431	乳腺の構造と乳腺疾患の診断	廣岡 保明	病態検査学	乳腺の構造・機能および乳腺疾患の病態と診断・検査について理解する。	乳腺症、線維腺腫、乳癌、検診、マンモグラフィ、細胞診
6	6/13(木)	2	431	子宮腫瘍(良性)	下雅意るり	女性診療科群	良性子宮腫瘍の概要を知る。	子宮筋腫、びらん、内膜増殖症
12	6/18(火)	3	431	勃起障害・射精障害	本田 正史	腎泌尿器学	病態、治療。	精液検査、精路再建手術、停留精巣、精索静脈瘤
17	6/20(木)	2	431	卵巣腫瘍(良性)	千酌 潤	総合周産期母子医療センター 腎泌尿器学 (非常勤講師)	卵巣腫瘍の発生と病理の理解する。	表層上皮性・間質性腫瘍、胚細胞腫瘍、性索間質性腫瘍
13	6/25(火)	3	431	男性不妊	山本 泰久	腎泌尿器学 (非常勤講師)	病態、治療。	夜間勃起現象、シルデナフィル
16	6/27(木)	2	431	産婦人科症候1	佐藤 絵理	女性診療科群	経分泌物の増量、性交痛、月経痛をきたす疾患とその病態について理解する。	膣炎、子宮内膜炎、月経痛、月経困難症
18	7/3(水)	1	431	乳腺疾患の治療	若原 誠	胸部外科	乳腺疾患の薬物療法、手術療法、放射線療法について理解する。	乳癌、乳房温存療法、再発・進行癌
19	7/4(木)	2	431	卵巣機能障害2	東 幸弘	生殖機能医学	無排卵の原因、症候および身体所見と検査所見について理解する。	視床下部、下垂体、卵巣、LH-RHテスト、多嚢胞性卵巣症候群、黄体化非破裂卵胞
22	7/10(水)	1	431	子宮腫瘍(悪性)	大石 徹郎	女性診療科群	子宮頸癌・体癌の発生と病理の理解ならびに治療法を理解する。	子宮頸癌、子宮体癌
21	7/11(木)	2	431	子宮内膜炎	谷口 文紀	生殖機能医学	子宮内膜炎の症状・病態と治療について理解する。	月経痛、不妊、腹膜病変、卵巣チヨコレート嚢胞、癒着、R-ASRM分類、サイトカイン、GnRHアゴニスト
20	7/17(水)	1	431	不妊症2	佐藤 絵理	女性診療科群	不妊症の治療について理解する。	クロミッド、hMG、人工授精、体外受精、顕微授精、腹腔鏡下手術
23	7/18(木)	2	431	補助生殖医療	谷口 文紀	生殖機能医学	補助生殖医療について理解する。	ART、体外受精・胚移植(IVF-ET)、顕微受精(ICSI)

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連：1、2、3、5

学位授与の方針との関連：1、2

授業のレベル：1,2,3

評価：定期試験100%

臨床成長・発達学

科目到達目標：小児の成長と発達の基礎をふまえて、新生児期から思春期にみられる代表的疾患の臨床像を概説できる。

科目責任者(所属教室)：岡田 晋一(周産期・小児医学)

担当教員への連絡先：医局0859-38-6557

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/3(水)	3	431	新生児1：新生児の生理、症候、管理	長田 郁夫	周産期・小児医学 (非常勤講師)	新生児の生理、症候、管理について理解できる。	胎児・胎盤循環、新生児循環、診察、異常徴候、正常新生児
2	4/4(木)	3	431	総論1：小児の成長	神崎 晋	周産期・小児医学 (非常勤講師)	胎児から思春期までの成長を理解する。	発育の原則、成長に関係する因子、成長の評価
3	4/4(木)	4	431	総論2：小児の栄養	神崎 晋	周産期・小児医学 (非常勤講師)	乳幼児・小児期の栄養の特徴とその異常を説明できる。	栄養素の代謝、栄養必要量、母乳栄養、人工栄養、ビタミン欠乏症、栄養不良
4	4/5(金)	1	431	血液1：免疫疾患	奥野 啓介	周産期・小児医学	免疫疾患の病態生理を理解する。	生体防御機構、発育に伴う免疫能の変化、原発性免疫不全
5	4/10(水)	3	431	アレルギー疾患2	村上 潤	周産期・小児医学	小児のアレルギー疾患を説明できる。	アトピー疾患、アレルギー性鼻炎、食物アレルギー
6	4/12(金)	1	431	総論3：小児保健	花木 啓一	母性・小児家族看護学	小児保健の特徴を理解できる。	マスキリーニング、乳幼児健康診査、学校保健、小児保健統計、事故・中毒
7	4/17(水)	3	431	神経1：先天異常、染色体異常、奇形(1)	岡崎 哲也	脳神経小児科学	遺伝性疾患・染色体異常の総論を理解し説明できる。	遺伝、染色体
8	4/18(木)	3	431	神経2：小児の発達	前垣 義弘	脳神経小児科学	新生児期から思春期までの正常発達を説明できる。発達評価法を理解できる。	反射・姿勢の発達の発達の変化、運動発達、精神発達、発達の評価法
9	4/19(金)	1	431	呼吸器1：上気道疾患、睡眠の異常	三浦 真澄	周産期・小児医学	上気道疾患、睡眠時無呼吸症候群の診断・治療が分かる。	かぜ症候群、クルーズ症候群、先天性喘鳴、副鼻腔炎、睡眠時無呼吸症候群
10	4/24(水)	3	431	感染症2：細菌感染症	坂田 晋史	エコチル調査 鳥取ユニットセンター (周産期・小児医学)	細菌感染症の症候・診断・治療を説明できる。	溶連菌、ブドウ球菌、病原性大腸菌、百日咳菌
11	4/25(木)	3	431	循環器1：循環器疾患の症候・診断・治療、先天性心疾患	辻 靖博	周産期・小児医学 (非常勤講師)	循環器疾患の症候・診断・治療、先天性心疾患を説明できる。	心臓の発生、症候・診断・治療、心室中隔欠損症、心房中隔欠損症
12	4/26(金)	1	431	内分泌3：酸塩基平衡、水電解質代謝異常	鞍嶋 有紀	周産期・小児医学	酸塩基平衡、水電解質代謝異常を理解できる。	酸塩基平衡、脱水症、電解質異常、副甲状腺疾患、骨代謝異常
13	5/8(水)	3	431	神経5：先天異常、染色体異常、奇形(2)	板倉 文子	脳神経小児科学	代表的な先天異常、染色体異常、奇形症候群、脳形成障害を理解する	染色体異常症、先天奇形症候群、神経皮膚症候群、脳形成異常症、脳性まひ
14	5/9(木)	3	431	腎臓2：腎泌尿器疾患の病態、治療、フローゼ症候群	岡田 晋一	周産期・小児医学	腎泌尿器疾患の病態・治療を説明できる。ネフロローゼ症候群の症候・診断・治療を説明できる。	微小変化、巣状糸球体硬化症
15	5/10(金)	1	431	呼吸器2：下気道疾患、肺炎、胸郭の疾患	三浦 真澄	周産期・小児医学	下気道疾患、肺炎、胸郭の疾患の診断・治療が分かる。	急性細気管支炎、細菌性肺炎、肺分画症、胸膜炎
16	5/15(水)	3	431	腎臓1：慢性糸球体腎炎、急性糸球体腎炎	林 篤	周産期・小児医学 (非常勤講師)	糸球体腎炎の症候・診断・治療を説明できる。	IgA腎症、紫斑病性腎炎、慢性増殖性腎炎、急性糸球体腎炎
17	5/16(木)	3	431	神経4：発達障害、知的障害、精神・心身医学	小枝 達也	脳神経小児科学 (非常勤講師)	発達障害と知的障害、精神・心身医学的な疾患を理解し説明できる	発達障害、自閉症、注意欠陥・多動性障害、学習障害、知的障害、チック

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
18	5/17(金)	1	431	消化器2:肝疾患	村上 潤	周産期・小児医学	小児期における肝疾患の診断と治療を説明できる。	ウイルス肝炎、新生児肝炎、脂肪肝炎、代謝性肝障害、自己免疫性肝炎
19	5/22(水)	3	431	血液2:赤血球系疾患	奥野 啓介	周産期・小児医学	貧血、赤血球の分化異常、溶血疾患が理解できる。	鉄欠乏性貧血、再生不良性貧血、赤芽球病、遺伝性球状赤血球症、自己免疫性溶血性貧血
20	5/23(木)	3	431	神経7:神経筋疾患(1)	西村 洋子	脳神経小児科学	フロッピーインファントについて鑑別診断ができる。	脊髄性筋萎縮症、先天性筋ジストロフィー、先天性筋強直性ジストロフィー
21	5/24(金)	1	431	内分泌1:蛋白代謝異常、微量元素欠乏症、副腎疾患、性腺疾患	鞆嶋 有紀	周産期・小児医学	蛋白代謝異常、微量元素欠乏症、副腎疾患、性腺疾患、性分化異常を理解できる。	蛋白代謝異常、微量元素、先天性副腎過形成、性腺機能不全、半陰陽
22	5/29(水)	3	431	内分泌2:肥満、視床下部・下垂体疾患、甲状腺疾患	花木 啓一	母性・小児家族看護学	肥満、視床下部・下垂体疾患、甲状腺疾患を理解できる。	肥満、下垂体機能低下症、甲状腺機能低下症、Basedow病
23	5/30(木)	3	431	腎臓3:遺伝性腎炎、腎不全、尿路奇形	岡田 晋一	周産期・小児医学	遺伝性腎炎、腎不全、尿路奇形の症候・診断・治療を説明できる。	アルポート症候群、溶血性尿毒症候群、腎不全、低形成腎、水腎症
24	5/31(金)	1	431	新生児3:新生児の消化器疾患、血液疾患、代謝異常	三浦 真澄	周産期・小児医学	新生児の消化器疾患、血液疾患、代謝異常を理解できる。	食道閉鎖、鎖肛、新生児メレナ、低血糖症、低Ca血症、未熟児網膜症
25	6/5(水)	3	431	循環器3:先天性心疾患	美野 陽一	周産期・小児医学	先天性心疾患を説明できる。	心内膜床欠損床、動脈管開存症、肺動脈狭窄症、大血管転位症
26	6/6(木)	3	431	神経3:てんかん、発作性疾患	前垣 義弘	脳神経小児科学	発作性疾患の鑑別について説明できる。小児の代表的なてんかんを説明できる	点頭てんかん、中心側頭部に棘波を持つ良性小児てんかん、小児欠伸てんかん
27	6/7(金)	1	431	血液4:出血性疾患	佐野 仁志	周産期・小児医学	小児特有の出血性疾患を説明できる	血友病、von Willebrand病、ITP、アレルギー性紫斑病、DIC
28	6/12(水)	3	431	消化器1:消化器疾患	飯塚 俊之	周産期・小児医学 (非常勤講師)	小児期消化器疾患の診断と治療が説明できる。	腸重積、肥厚性幽門狭窄症、十二指腸潰瘍、炎症性腸疾患
29	6/13(木)	3	431	神経6:先天代謝異常症・変性疾患(1)	成田 綾	脳神経小児科	先天代謝異常症の診断と治療について説明できる。	アミノ酸代謝異常、有機酸代謝異常、糖質代謝異常、ムコ多糖症、脂質代謝異常
30	6/14(金)	1	431	新生児2:ハイリスク児、新生児の救急疾患	宮原 史子	周産期・小児医学	ハイリスク児、新生児の救急疾患の病態生理が理解できる。	ハイリスク児、新生児仮死、呼吸窮迫症候群、胎便吸引症候群、慢性肺疾患、新生児遷延性肺高血圧症
31	6/19(水)	3	431	内分泌4:糖質代謝異常、脂質代謝異常	西村 玲	卒後臨床研修センター (周産期・小児医学)	糖質代謝異常、脂質代謝異常を理解できる。	糖尿病、低血糖、ケトン性低血糖症
32	6/20(木)	3	431	血液5:小児の固形腫瘍	上山 潤一	周産期・小児医学 (非常勤講師)	小児の固形腫瘍の種類、年齢的特徴が分かる。	神経芽腫、肝芽腫、ウイルス腫瘍、横紋筋肉腫、骨肉腫、網膜芽細胞腫、縦隔腫瘍
33	6/21(金)	1	431	感染症3:ウイルス感染症	今本 彩	周産期・小児医学	ウイルス感染症の症候・診断・予防を説明できる。	突発性発疹、風疹、麻疹、水痘、ヘルペスウイルス、HIV
34	6/26(水)	3	431	血液3:小児白血病、網内系疾患	奥野 啓介	周産期・小児医学	小児白血病、網内系疾患の診断・治療ならびに成人白血病との差異が分かる。	急性リンパ性白血病、急性骨髄性白血病、慢性骨髄性白血病、悪性リンパ腫、組織球症
35	6/27(木)	3	431	感染症4:予防接種、結核	岡空 輝夫	周産期・小児医学 (非常勤講師)	予防接種の歴史や意義、結核について説明できる。	予防接種法、牛痘と種痘、エドワード・ジェンナー、結核予防法
36	6/28(金)	1	431	神経8:先天代謝異常症・変性疾患(2)	成田 綾	脳神経小児科	代表的な先天代謝異常症と乳幼児期に発症する神経変性疾患を理解する。	同上、核酸代謝異常、金属代謝異常、ビタミン代謝異常

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
37	7/3(水)	3	431	消化器2:胆道・脾疾患	村上 潤	周産期・小児医学	小児期における胆道・脾疾患の診断と治療を説明できる。	胆道閉鎖症・先天性胆道拡張症、嚢胞線維症、急性肝炎、慢性肝炎
38	7/4(木)	3	431	膠原病	岡田 晋一	周産期・小児医学	小児期膠原病の特徴、疾患の診断・治療を理解できる。	若年性関節リウマチ、全身性エリテマトーデス、Sjogren症候群、混合性結合組織病
39	7/5(金)	1	431	新生児4:新生児の黄疸、感染症	宮原 史子	周産期・小児医学	新生児の黄疸、感染症について説明できる。	核黄疸、光線療法、TORCH症候群、細菌感染症
40	7/10(水)	3	431	循環器4:先天性心疾患、後天性心疾患	坂田 晋史	周産期・小児医学	先天性心疾患、後天性心疾患を説明できる。	両大血管右室起始症、総肺静脈還流異常、左心低形成、心筋炎
41	7/11(木)	3	431	神経10:神経筋疾患(2)	西村 洋子	脳神経小児科学	乳児期以降に発症する筋疾患の診断と治療ができる	進行性筋ジストロフィー、重症筋無力症、脊髄性筋萎縮症、皮膚筋炎
42	7/12(金)	1	431	循環器2:不整脈、血圧の異常、先天性心疾患	船田 裕昭	周産期・小児医学 (非常勤講師)	不整脈、血圧の異常、先天性心疾患を説明できる。	房室ブロック、脚ブロック、期外収縮、高血圧、起立性調節障害、心室中隔欠損症、心房中隔欠損症
43	7/17(水)	3	431	アレルギー疾患1	美野 陽一	周産期・小児医学	小児のアレルギー疾患を説明できる。	気管支喘息、アトピー性皮膚炎、川崎病
44	7/18(木)	3	431	神経9:中枢神経感染・炎症性疾患	前垣 義弘	脳神経小児科学	中枢神経感染・炎症性疾患の症状、診断、治療について説明できる	細菌性髄膜炎、ウイルス性髄膜炎、脳炎、、急性脳症、急性散在性脳脊髄炎
45	7/19(金)	1	431	感染症1:感染症総論、各論	佐野 仁志	周産期・小児医学	小児期感染症の特徴、特殊な感染症を理解できる。	検査、ウイルス性腸炎、クラミジア、リケッチア、真菌、寄生虫

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

教育グランドデザインとの関連:2、3

学位授与の方針との関連:1

授業のレベル:2

評価:定期試験

教科書:標準小児科学 第8版(医学書院)

参考書:小児科学 第3版(医学書院)、Nelson Textbook of Pediatrics 20th edition (Saunders)

臨床感染症学

科目到達目標: 感染症の原因、病態、診断、治療を説明できる

科目責任者(所属): 千酌 浩樹(感染制御部・高次感染症センター・感染症内科)

連絡先: 感染症内科 TEL 0859-38-6076

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/2(火)	2	431	感染症の考え方	中本 成紀	感染症内科	感染症の基本的な考え方を説明できる	発熱、病原微生物、培養検査、診断、治療
2	4/5(金)	3	431	消化器感染症	八島 一夫	機能病態内科学	消化器感染症の原因、病態、診断、治療を説明できる	ヘルペスウイルス、腸炎、カンジダ、細菌性腸炎、MRSA腸炎、カンジダ性口炎
3	4/9(火)	2	431	抗菌化学療法(1)	千酌 浩樹	感染症内科	抗菌化学療法を概説できる	感受性検査、抗生物質(1)
4	4/12(金)	3	431	眼科領域感染症	井上 幸次	視覚病態学	眼科領域感染症の原因、病態、診断、治療を説明できる	結膜炎、角膜炎、網脈絡膜炎、眼内炎
5	4/16(火)	2	431	外科領域感染症・周術期感染症	山本 学	病態制御外科学	外科領域の感染症・周術期の感染症を説明できる	原因、症候、診断、治療、予防
6	4/19(金)	3	431	感染症の臨床検査	藤原 弘光	感染症内科(非常勤講師)	感染症の臨床検査を概説できる	喀痰培養、血液培養、尿培養、便培養
7	4/23(火)	2	431	抗菌化学療法(2)	千酌 浩樹	感染症内科	抗菌化学療法を概説できる	抗生物質(2)、抗真菌剤
8	4/25(木)	5	431	小児感染症	米田 一彦	分子制御内科学(非常勤講師)	小児の細菌感染症、病原体、病態、診断、治療を説明できる	溶血性連鎖球菌、ブドウ球菌、インフルエンザ菌、肺炎球菌、病原性大腸菌、百日咳菌
9	4/26(金)	3	431	筋肉、骨、関節感染症	永島 英樹	運動器医学	筋肉、骨、関節感染症を概説できる	壊死性筋膜炎、骨髄炎、関節炎
10	5/10(金)	3	431	神経感染症	中野 俊也	医学教育学	神経系感染症の原因、病態、診断、治療を説明できる	脳炎、髄膜炎、プリオン病
11	5/15(水)	2	431	皮膚感染症	山元 修	皮膚病態学	皮膚感染症の原因、病態、診断、治療を説明できる	単純ヘルペス、水痘、帯状疱疹ウイルス感染症、伝染性紅斑、手足口病、ウイルス性疣贅
12	5/17(金)	3	431	血流感染症	千酌 浩樹	感染症内科	血流感染症の原因、病態、診断、治療を説明できる	敗血症、カテーテル感染
13	5/21(火)	1	431	結核・非定型抗酸菌症	杉本 勇二	分子制御内科学(非常勤講師)	結核・非定型抗酸菌症を概説できる	疫学、原因、症候、診断、治療、予防
14	5/22(水)	2	431	日和見感染症	千酌 浩樹	感染症内科	免疫低下時の感染症の原因、病態、診断、治療を説明できる	緑膿菌、セラチア感染症、サイトメガロウイルス感染症、ニューモシスチス肺炎
15	5/24(金)	3	431	HIV感染症	景山 誠二	ウイルス学	HIV感染症の病態・予防・治療の現状を知り、診療上の問題点について議論できる	HIV、エイズ、病態、治療、感染経路、流行、日本、世界
16	5/28(火)	1	431	耳鼻科領域感染症	国本 泰臣	頭頸部診療科群	耳鼻科領域の感染症を概説できる	扁桃炎、副鼻腔炎、中耳炎
17	5/29(水)	2	431	腎尿路系感染症	引田 克弥	泌尿器科	腎尿路系感染症の原因、病態、診断、治療を説明できる	腎盂腎炎、膀胱炎、前立腺炎、尿道炎
18	5/31(金)	3	431	感染症診療の基本的考え方 ～呼吸器感染症を題材にして～	小西 龍也	分子制御内科学(非常勤講師)	呼吸器感染症を中心として感染症診療の基本的考え方を概説できる	市中肺炎、院内肺炎、感染症一般

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
19	6/5(水)	2	431	性行為感染症	引田 克弥	泌尿器科	性行為感染症の原因、病態、診断、治療を説明できる	梅毒、淋疾、非淋菌性尿道炎、軟性下疳、陰部ヘルペス、尖圭コンジローマ、疥癬
20	6/7(金)	3	431	人獣共通感染症	岡田 健作	感染症内科	人畜共通感染症を概説できる	ツツガムシ病、Q熱、エキノコックス症、狂犬病
21	6/12(水)	2	431	インフルエンザ・SARS・MERS	千酌 浩樹	感染症内科	インフルエンザ、SARS、MERSを概説できる	感染経路、自然経過、診断、治療
22	6/14(金)	3	431	輸入感染症・新興再興感染症	千酌 浩樹	感染症内科	輸入感染症、新興再興感染症を説明できる	旅行者下痢症、マラリア、デング熱
23	6/19(水)	2	431	感染症ケーススタディ	北浦 剛	感染症内科	感染症症例の診断と治療を議論できる	ケーススタディ

教育グランドデザインとの関連：2、3、4

学位授与の方針との関連：2、3

授業のレベル：3

評価：定期試験

実務経験との関連：現役の医師・臨床検査技師が、その経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

神経精神医学

科目到達目標:精神疾患の特徴を理解し、症候学・病態生理・診断・治療及び生活支援について概説できる。

科目責任者(所属教室): 兼子 幸一(精神行動医学)

連絡先:精神科医局に伝言してください

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/1(月)	1	431	精神疾患概論	兼子 幸一	精神行動医学	精神医学の概念および目的を理解し、概説できる	精神医学の方法論、精神疾患分類
2	4/1(月)	2	431	精神科症状学総論	兼子 幸一	精神行動医学	精神症状を体系的に理解し、概説できる	意識、知能、人格、気分、意欲、思考、知覚、記憶、注意
3	4/3(水)	1	431	精神疾患・障害の治療総論	岩田 正明	精神行動医学	精神疾患の治療法について理解し、概説できる	抗うつ薬、抗精神病薬、抗不安薬、睡眠薬、気分安定薬、抗てんかん薬、嫌酒薬、電気痙攣療法
4	4/5(金)	2	431	統合失調症の病態	稲垣 正俊	精神行動医学 (非常勤講師)	精神腫瘍学とその必要な臨床技術について説明できる	がん、緩和ケア、終末期医療、うつ病、せん妄
5	4/10(水)	1	431	老年期精神疾患(痴呆・せん妄を含む)の症候・診断・治療	太田 貴士	精神科	老年期に出現する精神疾患の診断・治療法について説明できる	痴呆症、せん妄
6	4/12(金)	2	431	気分障害①: 診断、症候	岩田 正明	精神行動医学	気分障害の症候・診断について概説できる	単極性うつ病、双極性障害、持続性気分障害
7	4/17(水)	1	431	器質性精神症候群の概念・診断	山梨 豪彦	精神科	器質性精神障害の概念、分類、診断について説明できる	痴呆、脳出血、脳梗塞、脱髄性疾患
8	4/19(金)	2	431	精神科面接法・精神科診断学・検査法(心理検査を含む)	板倉 征史	精神科	患者や家族・関係者の体験を重視した面接技法を知る。精神科診断学の基本と、代表的な心理検査法について説明できる	面接技法、診断、心理検査
9	4/24(水)	1	431	統合失調症の急性期	兼子 幸一	精神行動医学	急性期統合失調症の病態・治療を理解し、概説できる	陽性症状、陰性症状、認知機能障害、ドーパミン、急性期治療、経過
10	4/26(金)	2	431	精神科医療の方と倫理(精神保健福祉法、インフォームド・コンセント)	梶谷 直史	精神科	精神科医療に関連した法体系と倫理について説明できる	精神保健福祉法、インフォームド・コンセント
11	5/8(水)	1	431	統合失調症の慢性期の症候・診断と治療、リハビリテーション	中込 和幸	精神行動医学 (非常勤講師)	陰性症状と生活障害の理解と説明ができる。代表的な精神科リハビリテーションの概念と技法を理解する	リハビリテーション、デイケア、精神障害、生活障害、社会的支援
12	5/15(水)	1	431	小児の精神障害(多動性障害・行為障害)の概論	兼子 幸一	精神行動医学	注意欠如多動性障害について概説できる	多動性障害、行為障害
13	5/17(金)	2	431	地域精神医学	植田 俊幸	精神行動医学 (非常勤講師)	障害構造と精神障害者の地域生活支援について理解できる	精神障害、障害構造、訪問支援、リハビリ
14	5/22(水)	1	431	症状精神病(薬剤性精神障害を含む)の概念・診断	山梨 豪彦	精神科	症状精神病概念を理解し、内分泌障害、代謝障害、膠原病、薬剤による精神症状について概説できる	外因反応型、健忘症候群、過敏性衰弱状態、内分泌精神症候群、せん妄、アメンチア、甲状腺機能障害、副腎皮質機能障害、月経前緊張症、産褥精神病、肝性脳症、ベラグラ、ウエルニツク脳症、ステロイド精神病
15	5/24(金)	2	431	神経心理学概論	板倉 征史	精神科	重要な高次脳機能障害の症候を理解する	失語・失読・失書、失行、失認、遂行機能障害
16	5/29(水)	1	431	コンサルテーション・リエゾン精神医学	細田 眞司	精神行動医学 (非常勤講師)	リエゾン精神医学の概念について説明できる	せん妄、サイココンコロジー、HIV

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
17	5/31(金)	2	431	パーソナリティ障害の症候・診断・治療	板倉 征史	精神科	パーソナリティと異常人格について説明できる	境界型人格障害, 見捨てられ不安, 分離個体化, 投影性同一視
18	6/5(水)	1	431	神経症性障害及びびストレス関連障害(適応障害, PTSDを含む)の症候・診断・治療	山梨 豪彦	精神科	不安障害, 急性ストレス反応, 外傷後ストレス障害, 適応障害の疾病概念について概説できる	神経症, 不安障害, ストレスサワー, ストレス, PTSD, 適応障害, フラッシュバック, 過覚醒, 解離, 転換
19	6/7(金)	2	431	精神遅滞と広汎性発達障害	中村 準一	精神行動医学(非常勤講師)	精神遅滞と広汎性発達障害について概説できる	精神遅滞(知的障害), 広汎性発達障害(自閉症)
20	6/12(水)	1	431	てんかんの病態・症候・診断	兼子 幸一	精神行動医学	てんかんの症候・診断・分類・治療について概説できる	てんかん発作型, てんかん分類, 診断, 脳波, 抗てんかん薬, 精神症状
21	6/14(金)	2	431	気分障害②; 治療	岩田 正明	精神行動医学	気分障害の症候・診断について概説できる	抗うつ薬, 気分安定薬, 認知療法, 対人関係療法
22	6/19(水)	1	431	心身症(摂食障害を含む)の症候・診断・治療	溝部 宏二	精神行動医学(非常勤講師)	心身症の定義と心身相関について説明できる	心身症, 心療内科, 心身相関, アレキシサイミア, 攻撃, 依存
23	6/21(金)	2	431	薬物関連精神障害	太田 貴士	精神科	アルコール依存症, 物質関連精神障害の概念を理解し, アルコール依存症の病態, 診断, 合併症について説明できる	アルコール依存症, 物質関連精神障害

教育グランドデザインとの関連: 2、3、5、6

学位授与の方針との関連: 1、2、3、4

授業のレベル: 2

評価: 定期試験 100% 教科書: 指定なし

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。